

# 優秀賞

リフォーム前後の写真

タイトル 里家 ～ここにある住まい～

タイプ 持家一戸建

構造 在来木造

講評

築80年の古民家の納屋のリフォームだが、骨組だけの状態まで解体し、2倍近い床面積まで増築するなど、殆ど新築に近い状態である。大幅に性能は改善されているが、インテリアには古民家の味わいが十分残っている。

## Before



## After



リフォームの動機/設計・施工の工夫点/施主の感想・満足度/住宅の価値を向上させた内容など

### 【リフォームの動機】

ふるさとを離れ、都会生活を送っていた6人兄弟が、母の体調不良をきっかけに、母の看護も含め、100年以上経っている本屋のリフォームを考えたが、大きすぎる為、亡き父の建てた重厚な納屋を、母の為に生活空間に変えたいとの思いから

・家族の集まる居間を中核に、高齢者でもある母親が安全に暮らせるようバリアフリー化し、古い建具を再利用し、昔の面影を残した。

### 【施主様の感想・満足度】

・かつて父親が譲り受けて移築した納屋がこんなにも快適な生活空間になって『うれしい』と満足の様子。又生活を始め、母の体調もよく元気になったのが一番良かった。自然と調和した安らぎの空間にご満足いただいています。

### 【設計・施工の工夫点】

・年月の経っている梁・柱を使用するにあたり、耐震や耐久性、及び温熱性を考慮しながら、趣のある空間に仕上げた。

### 性能向上の特性

耐震性能・耐久性・バリアフリー性能・温熱性能

### 特に配慮した事項

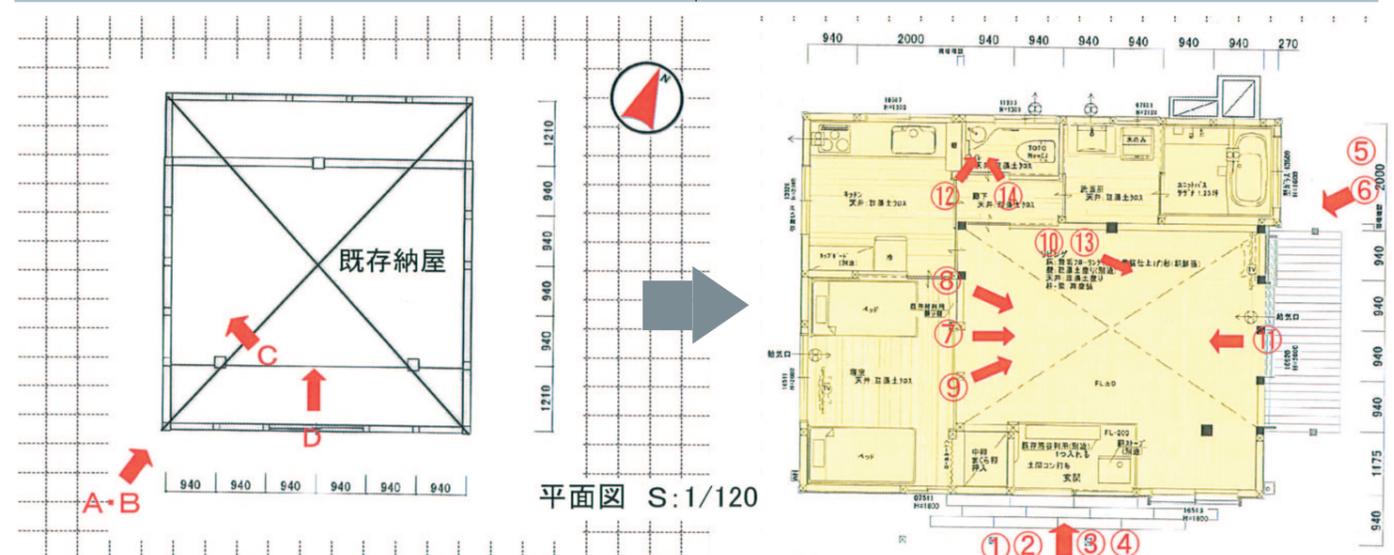
既存の構造を活かす為の耐震(柱、筋交い補強)や高齢者が使いやすく(断熱の強化・断熱ガラス)、生活しやすい安全性(バリアフリー)の配慮

### データ

所在地	福井県あわら市	築後年数	80年	施工期間	120 日間
該当工事面積	67 m <sup>2</sup> /総工事床面積 67 m <sup>2</sup>	該当部分工事費	1,200 万円/総工事費 1,200 万円		
居住者構成	15歳以上65歳未満: 1 人/65歳以上: 1 人/15歳未満: 人/ペット:				
設計会社	(株) 関組	担当者	柳原 太一		
施工会社	同上	担当者	田中 京之		

リフォーム前

リフォーム後



リフォーム部位: 居室 台所 浴室 便所 洗面所 廊下 階段 玄関 エクステリア マンション共有部